

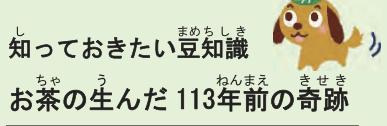


しみずこう

# 清水港は2019年開港120周年！



しぶの断面で「脂ののり」を見るんだよ



120年前の開港から7年後の明治39年、初めて清水港から直接お茶が海外へ輸出されました。大正7年には全国のお茶の輸出の約8割を占めるまで増加。まさに日本一のお茶の輸出港になりました。さすが、「お茶のまち静岡市」ですね。

しおうね。

「しづまえ」ってなあに？

しおかし 静岡市の駿河湾沿岸地域のこと。

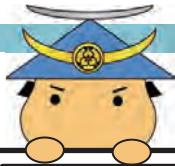
みなと 3つの港があり、たくさんの

せんぎょ しづまえ鮮魚がとれます。



ねん かいこう

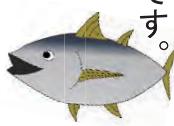
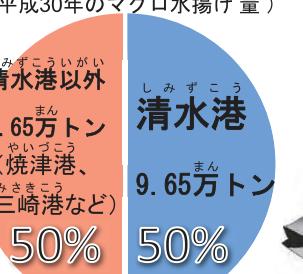
しゅう ねん



清水港は冷凍マグロの水揚げ日本一！  
『開港祭』等、様々なイベントが開催される予定です。

開港し、今年で120周年を迎えます。  
七月十三日から『開港120周年イベント

れいとう  
（平成30年のマグロ水揚げ量）



(出展：H30 水産庁及び（一社）清水漁港振興会の調査より)

なつたり硬くなつたりせず店に届けることができるそうです。皆さんも魚を食べるときには、魚の命と魚に携わる人たちの努力に感謝しながら、残さずおいしくいただきます。

の魚が競り落とされました。

競りの後、魚の鮮度を保つため、生きている魚には丁寧に一匹ずつ血抜きと神経締めという処理をしていました。「こうすることで魚の身が生臭く



生まれたまま競りにかけられている“ヒラメ”達

しづまえ取材班は、清水駅の東口にある「地方卸売市場 清水魚市場」を取材してきました。

市場にはマグロのほかにも、アジ、ヒラメ、イサキ、アカムツなど三保、興津、由比の漁師さんが釣り上げたしづまえ鮮魚が並んでいました。朝6時30分、競りの開始を知らせるベルの音で始まり、競り人さんの

## 潜入！清水魚市場

みんなは清水港に「魚市場」があるって知っていますか？

令和元年  
6月号

発行元  
静岡市役所  
水産漁港課  
しまえ振興係

しづまえ新聞

## しらす漁の方法を紹介するよ

船曳網

1隻または2隻の船で、海中に流した網を30~40分曳き、海の中層を泳いでいる魚をとる漁法。同じしづまえでも用宗は2隻、清水と由比は1隻で網を曳きます。



イラスト提供: 静岡県経済産業部水産業局水産振興課



入れ物

に運ばれます。運搬船の到着次第競りが行われ、競り落とされたしらすは素早く加工され店頭に並びます。新鮮なしらすを鮮度抜群の状態で出荷する仕組みが整っているからこそ用宗のしらすは非常においしいのです。

## ～“今熱いまち用宗”に新名所が誕生！～

## 『用宗魚市場』が完成！



おいしいしらすで有名なまち「用宗」。今年3月、用宗漁港に新しい魚市場が完成しました。用宗漁港では、しらす漁や刺網漁、底曳網漁、潜水漁法で漁が行われ、ぴちぴちのお魚たちが用宗魚市場に運び込まれ、競りが行われます。なかでも水揚げ量が一番多いのはしらす。なんと昨年の水揚げ量は549トンでした！

### 用宗のしらすはなぜおいしいの？

2隻の船でとつたしらすは、「運搬船」と呼ばれる船ですぐに魚市場に運ばれます。運搬船の到着次第競りが行われ、競り落とされたしらすは素早く加工され店頭に並びます。新鮮なしらすを鮮度抜群の状態で出荷する仕組みが整っているからこそ用宗のしらすは非常においしいのです。



## ☆ “わくわく給食”が始まります☆



静岡の自慢のブランド食材を使った、特別な給食ができるよ！  
「しづまえ」は11月。  
おたのしみに♪



桜えび以外にも美味しいものがたくさんあることを知つてほしいと地元の有志が呼びかけ、5月3日に由比地区で開催されました。

## 祝！令和元年 由比いいもんまつり 初開催

さくら  
えび以外にも美味しいものがたくさんあることを知つてほしい

当口は天候にも恵まれ、地元の有志が呼びかけ、5月3日に由比地区で開催されました。

多くの人が柑橘等の農産物や缶詰、タチウオフライバーガーなど由比の魅力を味わつて

いました。

した！

「しづおか学」副読本が完成しました！

「しづおか学」副読本は、『お茶』

『しづまえ』『オクシズ』『海洋文化』『防災』『歴史文化』の6分野

で構成されています。

へしむらまえ編では、しづまえで

水揚げされる魚の紹介や、しづ

まえ鮮魚を使った料理の紹介など、しづまえの魅力をたくさん知

ることができます。

がら、しづまえ博士に友達や地域の方々と語り合いた

なろう！

## 「しづおか学」副読本くしむらまえ編



がくふくどくほんへんしづおかし  
しづおか学の魅力を学ぶための本、  
「しづおか学」副読本が完成しま

静岡市の魅力を学ぶための本、  
「しづおか学」副読本は、『お茶』

『しづまえ』『オクシズ』『海洋文化』『防災』『歴史文化』の6分野

で構成されています。

へしむらまえ編では、しづまえで水揚げされる魚の紹介や、しづ

まえ鮮魚を使った料理の紹介など、しづまえの魅力をたくさん知

ることができます。

がら、しづまえ博士に友達や地域の方々と語り合いた

なろう！